

# 高退協ニュース

高知高退協  
事務局  
2001・3-13  
No.109

高知県高等学校退職教職員協議会  
高知市丸の内2丁目1-10  
TEL 088-1822-1682  
教育会館内高教組気付  
郵便振替口座 0165012111893

## 「初歩きと」

## 新年会」に30名



恒例の高退協と山の会の共催する「初歩きと新年会」が延べ30名の参加者を得て、1月5日にもたれました。

当日、午前10時に高知市仁井田の十津バス停に集合した一行は、十津公園の登山口からゆつくり登りはじめました。展望のきく処からは、西に小島を浮かべた浦戸湾、北に連なる四国の山々、南に青く光る土佐湾を眺め、浩然の気を養いました。尾根伝いに歩きつつ、県市統合病院建設予定地や高知女子大学の新キャンパス等、拓げゆく池地区を指さしつつ、それぞれのペースで、雑木林を歩く。平地に降りると、浦戸航空隊跡地の記念碑を見学、一路東に向かつて縦隊になり神峯寺へと足を運ぶ、汗ばみつつ、参道を登り札所に12時20分頃に到着。三々

五々参拝をし、柔らかな新年の陽光を浴びつつ昼食。室戸岬から足摺岬へと広がる青海原。土佐はよい国南をうけて……のヨサコイ節を口ずさみたくなる。

記念写真を撮った後、来た道を西へ、海岸沿いの松林の道をひたすら歩く。目的地の国民宿舎「桂浜荘」に3時40分に到着し、一服した後、4時から入浴をし汗と疲れを流しました。5時から宴会。程よい疲れと空腹のみんなは、料理や飲みものに舌つづみを打ちつつ、お互いの健康を喜び合いました。7時すぎ閉会の乾杯の後家路につきました。中には二次会で「つくし」に直行し歌を尽くすグループも。ともかくも愉快な充実したイベントとなりました。

## 今春の

## 退職予定者

高教組組合員の退職予定者は次の通りです。

中芸	山中美智子	主実
安芸工	橋田晃一	教諭
城山	島中裕子	主技
山田	笹岡貞典	教諭
山田	千頭乙夫	教諭
東工業	原 淳	教諭
東工業	能勢行雄	教諭
東工業	小松昭夫	教諭
高知工	田中一精	教諭
高知工	猪野清津	主技
西	千葉繁之	教諭
北昼	坂本祥一	教諭
北昼	下田俊子	教諭
北通	小澤幸次郎	教諭
ろう	杉村多津	教諭
園芸	中川 浄	教諭
日高養	谷 養	教諭
須崎工	戸田泰輔	教諭
須崎工	西森昌身	教諭
須崎	金堂幾雄	教諭
窪川	森本 宏	教諭
宿毛	宮川博文	教諭

なお2月24日には退職予定者の学習会が開かれ、南事務局長が参加して高退協への加入を呼び掛けました。

## 「お願い」

### 会費未納の方へ

会費の納入がいろいろの事情で遅れている会員の皆さん、年度末がやってきました。恐縮ですが、同封の「払込取扱票」ですくご送金ください。

## 草声老話

三寒四温、一雨ごとに春は確実に足音を速め、桜の開化予報がニュースに、南国土佐はもうすぐ春の観光シーズン。

巻では「この頃アサヒがしやう苦うなって飲めん」ともっぱらのうわさ、柳町界隈ではアサヒビールを撤去する店さえ出始めたと聞く。理由は高知県が全県あげて売り出し中の目玉商品、深層水利用に関する行き違いから。朝日ビールは本県の勧めで深層水ビール研究・関連のデータやノウハウの提供を受けてきたが「当分事業化の計画はない」とのこと。正式の利用誓約書は取り交わしていなかったらしい。ところが昨年十二月、唐突に富山県の深層水を使った発泡酒の発売と特許申請を発表した。本県にとっては寝耳に水、トンビに油揚げをさらわれたような仕打ちであり、県民感情は治まらない。橋本知事の抗議に社長自ら来県、どこかの総理大臣の答弁よろしく自分に都合のよい弁解とおわびに終始。法的な問題は専門家に譲るとして、日本の代表的な大企業のモラル、信義の問題、土佐のイゴソウが「おらんくをわやにした」と頭に来るのもうなずける。日頃あまり反りの合わない自民党県議団も「県益を守れ」と知事に同調、はっぱを掛けている。

さて、勤評闘争を勝ち抜いた左党の闘士ぞろいの高退教、次の総会あたりで「アサヒ排除」、決議案提出の意見も。キリンのシエラ日本一の高知県だが最近「アサヒドライ」の評判以来、草の根、隠れキリシタン勢力も侮り難く満場一致成立の見通しは難しく、目下、執行部はその対応に頭を痛めている。

(T・K)

## 高退協定期総会と退職者を励ます会 ご案内

恒例の上記の催しを次の通り行いますので、ぜひご参加くださいますようお願い致します。

とき 4月28日(土)

ところ 高知城ホール

3時から 定期総会(3階県教組会議室)

5時30分から 退職者を励ます会(4階ホール)  
会費 5,000円

なお「励ます会」に参加される方は、準備の都合上、4月23日(月)までに下記までご連絡ください。

古味忠男	088(873)7123
中川正路	088(822)6778
高教組	088(822)6822

秦東寺残日録  
坪井 幹之

七ッ湖のことなど

今年も元旦には近所に鎮座する王子、愛宕、轟の三社に初詣。三日には、年頭初の山歩きとして恒例になっている七ッ湖に出掛けた。車谷、三谷、椎野峠、清水川のコースを辿る。帰りは望六峠の茶店に寄って、名物の蕎麦を食し、嘉助道を北秦東寺に下りる。

今までにこの七ッ湖には何回訪れたか、数十回になるだろう。母校の女子師範付属小学校は、筆山の麓、現在の潮江中のところにあったが、遠足にはよく七ッ湖に連れていかれた。勿論、全行程徒歩であるから幼い身には相当の強行軍であった。途中の風景はいまや芒々であるが、どういう訳か愛宕界限のみが記憶に残っている。現在の愛宕通りは南北縦断の主要道路になっているが、当時は江の口川を渡ると未舗装の路地で、両側の店屋から張り出したテント

が道を覆っていた。丁度、今の日曜日のような雑踏の中をくぐって北山へ向かった光景が頭にこびりついている。

すこし話がそれるが、昔の子供はよく歩いた。いや歩かされた。それが現在の長寿を支えているのかも知れない。前述したわが母校は広城学区であったので、私自身は入学以来、現在の県立病院近くにあった借家から潮江まで徒歩通学を強いられた。定額電灯がついている間に家を出ていたようである。日常的な生活でも電車やバスを使った記憶はないし、家の使いでも市内であれば徒歩を通じた。これはみなさん共通の経験であろう。中高年のウォーキング・ブームも子供の時の体験が活かされているように思う。

さて、七ッ湖に話を戻すが、来年の「新年のつどい」の行き先はどうであろうか。下山後、土佐山村にできた温泉宿「オーベルジュ」で入浴、新年宴会という趣向である。露天風呂よし、料理よしである。

世界百名山

昨年末から今年の初めにかけて、写真家白川義貞氏の山岳撮影がNHKで放映された。眼にされた方も多いと思うが、山好きの私は三回にわたって見た。この白川氏が提唱した「世界百名山」が国際的な選考委員会で選定されたようである。その資料によると、私自身がこの目で見た山が十九座ある。見たと言ってもいろいろであるが、とにかく記憶にあるものを挙げてみよう。

ネパール・ヒマラヤでは、エベレスト、ローツェ、ダウラギリ、アンナプルナ、ギャクンカン、アンナプルナII、ランタンリルン、ガウリシヤンカー、マチャプチャレ、アマダブラム。ロッキーマウンテン、アッシニポイン。ヨーロッパ・アルプスでは、モンブラン、ヴァイスホルン、マッターホルン、グランドジョラス、アイガー。それにニュージーランドのマウントクックと日本の富士、である。白川氏の言を掲げよう。

俳句

1月6日 土曜 「国分寺七種」

七種を桶に選り分け洗はれし  
合田 青幹

薺打つ女ばかりの囁唄  
吉本 伸秋

耕耘機轍くつきり母子草  
吉本 伸秋

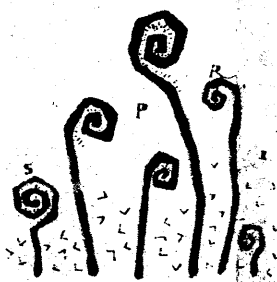
若菜摘む手のひらひらと日に弾み  
中内みち代

七種を洗ふ手小さき御寺の子  
中内みち代

彩も香もさらりと混ぜて若菜粥  
小笠原さちを

それぞれの詮議の楽し若菜摘  
小笠原さちを

いつの間に取り残されし日向ぼけ



1月21日(水) 止佐山田町三史蹟

(兼山終焉地・お婉堂・谷素山墓地)

合田 青幹

梅林に始まる一筋道は急

澁みなき兼山井水温みたる  
吉本 伸秋

春光に木目響しお婉堂  
吉本 伸秋

舟入川越冬つぼめ低く飛ぶ  
中内みち代

野水仙祀り継がれしお婉堂  
中内みち代

井水はや春の調べを奏でをり  
小笠原さちを

讒言の謂れかなしき冬日差  
小笠原さちを

ここも亦齋居の跡や冬さるゝ



2・1集會に百二〇名

「2・11建国記念の日に反対するつどい」は11日午前10時から12時まで、高知城ホール二階会議室に百二〇名が集い成功裏に開催されました。高退協からは14名が参加。

司会者に岡崎笑顔県教組女性部長。主催団体を代表し、岡崎高退協会長があいさつをした後、山原健二郎元代議士がメッセージ。つづいて、基調報告として、春名なおあき代議士が「平和・憲法をめぐる国会・政治情勢の特徴」を、竹内功先生が「2・11建国記念の日と私」というテーマで行いました。

国会の憲法調査会の模様や、戦時中の学校現場の話を実録かつ興味深く聴き入りました。フロアーからは、松尾さん(新婦人の会役員)岡林登志郎氏(歴教協)竹村昭三氏(県退教)の三名が、それぞれの立場から、憲法、教育基本法に基づく平和民主教育の大切さと、運動の決意を表明しました。最後に、北岡照子退婦教副委員長の閉会の挨拶で全日程を終了しました。

# 老眼鏡

「県民性の人間学」  
祖父江孝男 著

著者は、世界的な文化人類学者、大阪千里の民俗学博物館をたちあげた人です。四十年ほど前、「国民の心理」という著、国民性がテーマでしたが、なかなか面白く以後、折にふれてのポピュラーな著作ずっと愛読しています。

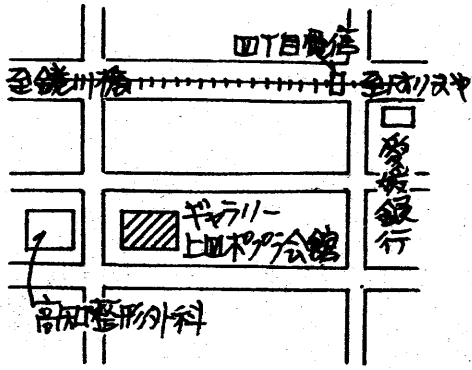
この本、日本人の人物を地域ごとに特性ありとし、県民性として四七都道府県それぞれを述べています。誠に至難の業と思うのですが説得力ある内容です。

私は、北海道、東京はどろ取り扱っているかと真先にページを開けましたが、さすがという内容でしたが、短い文章ではありませんが、歴史的な考察もまじえられ読みごたえがあります。何より、日本の全地域の人々と接するような気になった

## 第35回

### 職美展にござ

会期 3月12日(月)〜18日(日)  
会場 上四ボプラ会館



## 矢野川瀧男

### 洋画展

とき 3月16日(金)〜21日(水)  
10時〜18時  
最終日は17時  
ところ 高新高画展



のがこの本を読んでの収穫でした。

あとがきの部分に、「中学校のとき、浅草とくに吉原に近接している土地の出身だとして甚だしく蔑視された。(中略)高校(旧制)では、山の手出身者多く、私は馬鹿にされる事が多かった。同じ東京でも文化の違い「痛感」とあり、このことが国民性とか、県民性とかに大きな関心を持つだけでなく、立ち入った考察をするようになった下地ではないかと思うところだ。

なお高知県人の項の小見出しが「白黒をはっきりさせたがる・やるときにはやる・強情だがおおらか・接待は決してうまくない・恋愛もどちらかというと下手」とされています。

この著、わが高退協会員が軽く読むのに好適の書として、推奨する次第です。  
新潮OH文庫058  
(一)

## 旅を楽しむ3

### 国道を走る家

矢野正展  
アメリカ西岸のオレゴン州を訪ねた時のことである。成田から強い偏西風に乗ったとみえて私の予想よりも早くポートランドに着き、その足で直ぐコロンビア・ゴージの観光に出かけた。「ゴージ」は辞書を引くと狭くて深い谷、溪谷の意のようである。コロンビア川がカスケード山脈をいわば「山越え」する所で、丁度吉野川が四国山脈を「山越え」する大歩危・小歩危の溪谷に類似する。実際行ってみると川幅は広く、満々と水をたたえ、大歩危とは全く異なるものであったが、兩岸には、断崖絶壁がそそりたち、多くの美しい滝が目を楽しませてくれた。

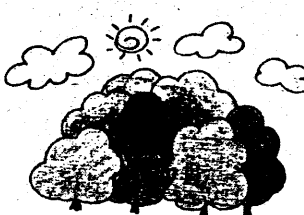
ポートランドへの帰路、国道で、家を積んだトレーラーが何台も行き違つて行った。家が道路を走るのを見るのは初めてで、少々驚いた。工場で二分割(特に

大きいものは三分割)して生産した住宅を現地に運んで固定し、つなぎ合わせて完成させるようである。

早速翌朝、工場製の住宅の販売店を訪ねた。若い女店員が一人で店番をしていたが、パンフレットや値段表などの資料をもとに説明をして頂き、広大な敷地に建てられた見本住宅を自由に見学することができた。

住宅はすべて平屋で、洗濯機、乾燥機、冷蔵庫、電子レンジ、血洗い機等をビルトインし、厚い絨毯を敷き詰めた立派な住宅で、狭いマンション暮らしの私には大変羨ましいものであった。

値段は、一番小さい一〇〇平方メートルの3LDKが三万九千九百ドル(電気器具、絨毯、輸送、工事費等を含む)。一二七平方メートルが五万一千九百ドル。一四〇平方メートルが五万二千九百ドル。一六二平方メートルが五万九千三百ドル等々。地価にもよるが、土地付きの一〇〇平方メートルの立派な家が六百万円以下で建つそうである。日本なら家だけで二千万円を



## 会員の消息

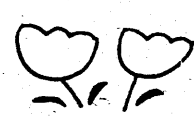
囲碁アマ七段位の西込曠さんが、この度日本棋院から永年の活躍が評価されて「終身名誉会員」の称号を授与されました。

岡崎清恵さんが八年間務めた高知市交通指導員を定年(七十歳)で三月末で辞任します。

上田博昭さん、1月14日より生協病院に入院していましたが、2月17日退院されお見舞いに伺ったところお元氣になられています。

こえるだろうと考え、愕然とした。

住宅ローンは日本の庶民の最大の重荷の一つである。今日まで欧米に学び、多くの不可能を可能に変えてきた日本の科学技術に、住宅価格の一層の低廉化の為の技術革新を期待したい。公共事業依存・談合体質からの脱却がすめば、道は案外早く開けるのではとも思う。



## 私の健康法

私の健康法は敢えて言え食事と体操でしょうか。あまり実行しているとはいえません。

早食い、大食い、甘い物好きで、いつも母に注意されています。早食い、大食いは長生きできんと。NHKでゆっくり食べるとコレステロールが減ると言っていたので、実行し出して三週間ぐらいです。コレステロールも高いですから。減つたらご報告致します。胚芽米を食べていますが、パンのときも多く、効果を期待するまでに至りません。乳製品、蛋白質、黄緑野菜は大体。

退職して以来、週一回、一時間の、ストレッチ主体の簡単な体操に通っています。腰痛、膝痛があり、最近五十肩も加わりました。でもまあまあ大事に至らないのは、体操のおかげかもしれないですね。週三回ぐらい通いたいです。

視力も著しく衰え、異常もあります。寝床で物を読むのが一番の楽しみですが、母がまた、だから目が悪くなる怒ります。五十肩はこれも原因しているかも。でもこれは譲れません。

以前、「私の不健康法」を書いた方いらつしやいましたが、私も書いていささか自分の生活習慣を見直しました。

坂本敬子

### 高教組便り

「教育改革国民会議」の最終「報告」が昨年一二月に出され、それを受け文部科学省が「二一世紀教育新生プラン」を一月に発表しました。教育基本法の見直し、「優秀な教員」の特別昇給、「不適格教員」への厳格な対応、奉仕活動（高校生で一カ月）などが打ち出されています。

県内では、中高一貫教育がクローズアップされています。そのうち「併設型」は既存の高校に併設して新しく県立の中学校をつくり、既存の中学校との複線化をはかり選択させるものです。県教委は昨年九月に候補校として安芸、高知南、中村を発表、候補校のままに二月には来年度の校舎改築のための予算を県の財政課に申請しています。先日県下三カ所で説明会が開催されましたが、形式的で実施ありきの説明会に参加者からも疑問の声があがっています。

高教組は、「二一世紀教育新生プラン」にしろ、中高一貫教育にしろ、その問題点とともに、こうした旧態依然とした手法で推進される改革ではなく、県民、学校、保護者、子ども、生徒参加の、論議の過程こそが大切にされる教育改革を目指して取り組みを進めています。みなさんのご支援をよろしくお願い致します。（執行委員長・井垣政利）

### 高教組の新執行体制決まる

2月7日投票の結果、新年度の高教組の執行体制が次のように決まりました。

- |       |        |
|-------|--------|
| 執行委員長 | 橋元陽一   |
| 書記長   | 谷内康浩   |
| 教文担当  | 吉岡太史   |
| 情宣    | 味元真紀   |
| 青年部   | 掛橋佐和   |
| 女性部   | 林 博子   |
| 貸対    | 原 仁    |
| 事務職員部 | 朝比奈貢   |
| 障害児学校 | 橋詰信江   |
| 組対・共闘 | 山本哲也   |
| 香長支部  | 結城 条   |
| 高知市支部 | 武田 豊   |
| 高吾支部  | 坂下伸文   |
| 高岡支部  | 笹岡 緑   |
| 橋多支部  | 酒井岸雄   |
| 書記・共済 | 胡麻崎ゆう子 |



### 活動日誌

【1月】  
5日 山の会と高退協共催の初歩きと新年会が三里の大平山、神峯寺、桂浜のコースで開催され三十名が参加、桂浜荘で宴会。

### 相撲三知識 四十三

林 勤

大相撲を支える人々 (17)  
・相撲協会の職員  
・相撲診療所

### 相撲協会の職員

相撲協会には所謂「事務方の職員」が五十人程おり、会計、庶務、映像などに当たっている。

### 禰反り

(たすきぞり)



相手の差し手の肘をつかんで、その腕の下をくぐるようにして腰を落とし、一方の手で相手の足を内側から取って、後方に反り倒す技である。

9日 県労連の旗開きが高知城ホールで六時から八時迄行われ岡崎会長が出席。  
11日 日本共産党県委員会旗開きが高知会館で六時から八時迄あり会員多数参加。  
17日 一月度定例事務局会  
27日 門田豊先生追悼文編集委員会。

### 【2月】

2日 「二・一一」建国記念の日に反対するつどい「実行委員会」に岡崎会長出席。  
11日 右集会が高知城ホール2Fで開かれ、高退協から十四名参加。  
13日 二月度定例事務局会  
23日 市役所前の「昼休み緊急集会」開催。  
27日 門田豊先生追悼文編集委員会  
28日 全退教四国ブロック代表者会（川之江市）に岡崎会長出席。

協会には千人近い大世帯であるので、会計、庶務の仕事量も大変なものであるが、広報部の映像部門に一番多く配置されている。因みに、広報部長は本県出身の元大関朝潮の若松親方（理事）である。

### 相撲診療所

相撲診療所は国技館の地下一階にあり、所長室、内科室、外科室、リハビリ室、臨床検査室、レントゲン室、……など六四〇・八平方メートルである。

本場所での怪我の手当、新弟子検査や力士の健康管理に当たっていることはいうまでもないが、月曜日、金曜日の間は一般にも開放している。診療科目は内科、外科、整形外科である。

診療所のスタッフは島所長、慶応病院からの派遣医師、看護婦三人、レントゲン技師、検査技師である。東京本場所中は特に整形外科医師と契約している。地方場所には相撲診療所は無いので、場所中は館内に契約医師が常駐しているが（大阪場所は大阪警察病院医師、看護婦各一人、名古屋場所は米田病院医師一人、看護婦二、三人、九州場所は秋本外科看護婦二人）十分な設備が無いので、協会又は力士の部屋の掛け付け病院へ行くまでの応急処置である。

（一九九八年三月、No.91から十七回にわたって「大相撲を支える人々」を連載させていたのですが、今回で連載を一応終ります。|| 連載途中のNo.93と94は、若乃花の横綱昇進に伴い「横綱の土俵入り」とした）

### 第三回高退協親睦囲碁大会 ご案内

日時 3月25日(日) AM10.00~  
(9.30受付)  
会場 日本棋院高知県支部囲碁会館  
(大川筋1-3-39  
土佐建材ビル2F) 土佐御苑前  
会費 1500円 (昼食代含む)  
参加者の範囲: 高等学校・障害児学校・  
私立学校の現職教職員及び退職教職員  
(初心者歓迎)  
連絡先 0887-55-3432  
(谷内純一)  
875-9029 (西込 曠)  
862-0488 (野島辰平)  
831-6498 (小川和俊)  
※集約日3月20日(これまでに申し込  
みください)  
主催 高等学校退職教職員協議会  
後援 日本棋院高知県支部幹事長  
次回は6月3日(日)

